（参考様式２）社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成30年　月　日

計画の名称	道路の防災震災対策（非重点）（防災・安全）			重点配分対象の該当	
計画の期間	平成30年度　～　平成34年度　（5年間）	交付対象	奈良県、五條市、生駒市、宇陀市、山添村、三郷町、安堵町、曽爾村、御杖村、大淀町、下市町、黒滝村、野迫川村、十津川村、奈良市、大和高田市、御所市、葛城市、平群町、広陵町、大和郡山市、天理市、桜井市、斑鳩町、川西町、三宅町、田原本町、高取町、明日香村、上牧町、王寺町、河合町、天川村、下北山村、上北山村、川上村、東吉野村		

計画の目標

県民の生活を守り、経済活動を支え、安心・快適な県内移動・周遊を促進するため、道路防災機能の向上、交通安全の確保及び歩道等のユニバーサルデザイン化に取り組み、安全・安心で高齢者、障害者等を含めた全ての人にとって移動上の利便性及び安全性が確保された道路ネットワークの整備を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

①生活エリアから医療拠点、市町村役場までの移動時間を短縮することで、災害時などの迅速な避難・救助活動を確保する。
②社会資本整備重点計画に基づく県内の事故危険箇所における対策を実施し、通行者の安全を確保する。
③緊急輸送道路上にある橋梁の耐震化を着実に推進し、安全・安心な道路ネットワークを確保する。
④道路法面の防災対策を着実に推進し、安全・安心な道路ネットワークを確保する。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H30当初）	中間目標値（H32末）	最終目標値（H34末）	備考
①生活エリアから医療拠点、市町村役場までの移動にかかる短縮時間 （現況における生活エリアから医療拠点、市町村役場までの移動時間）－（目標年における生活エリアから医療拠点、市町村役場までの移動時間）	0分	5分	10分	国土強靭化を含む
②事故危険箇所に対する対策済箇所数	0箇所	33箇所	55箇所	
③緊急輸送道路上の橋梁の耐震化率	71%	83%	90%	
④道路法面防災の要対策箇所の対策率	20%	23%	25%	

全体事業費	合計（A＋B＋C＋D）	300.百万円	A	150.百万円	B	－	C	150.百万円	D	.百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）	50.0%

交付対象事業

A4　道路事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度） H30	H31	H32	H33	H34	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
A01-106	道路	一般	大淀町	直接	大淀町	市町村道	交安	町道西部119号線　ほか	歩道整備 L=1.0km	大淀町						150		－	
小計（道路事業）																150		－	